

取扱商品「5100万件超」の専門商社が挑む！ 売上傾向分析のための生成AIとMCPによる 商品マスタ自動力テゴライズ化

CData Software Japan 合同会社
広瀬化学薬品株式会社

広瀬化学薬品株式会社

会社名	広瀬化学薬品株式会社
設立	1947年6月11日
	<ul style="list-style-type: none"> ・取締役会長 広瀬 努 ・代表取締役社長 広瀬 亮 ・
役員構成	<ul style="list-style-type: none"> 取締役 阪本 豊起 ・取締役 吉川 誠 ・監査役 木下 正彦 ・監査役 広瀬 優美子
資本金	3,000万円
事業内容	試薬・臨床検査薬・工業薬品・関連機器装置の販売
許認可一覧	<p>医薬品販売業許可証【本社】 医薬品販売業許可証【兵庫西支店】 高度管理医療機器等販売業貸与業許可証【本社】 高度管理医療機器等販売業貸与業許可証【兵庫西支店】 動物用医薬品卸売販売業許可証【本社】 動物用医薬品卸売販売業許可証【兵庫西支店】 毒物劇物一般販売業登録票【本社】 毒物劇物一般販売業登録票【兵庫西支店】 古物商販売業</p>
各種登録等	<p>KEMS(こうべ環境フォーラム)ステップ2 健康経営優良法人 ひょうご仕事と生活の調和推進企業認定 事業継続力強化計画認定</p>

広瀬化学薬品株式会社
トップページ 会社概要 取扱いメーカー お知らせ 採用情報
お問い合わせ



Hirose Chem

Vision
未来像

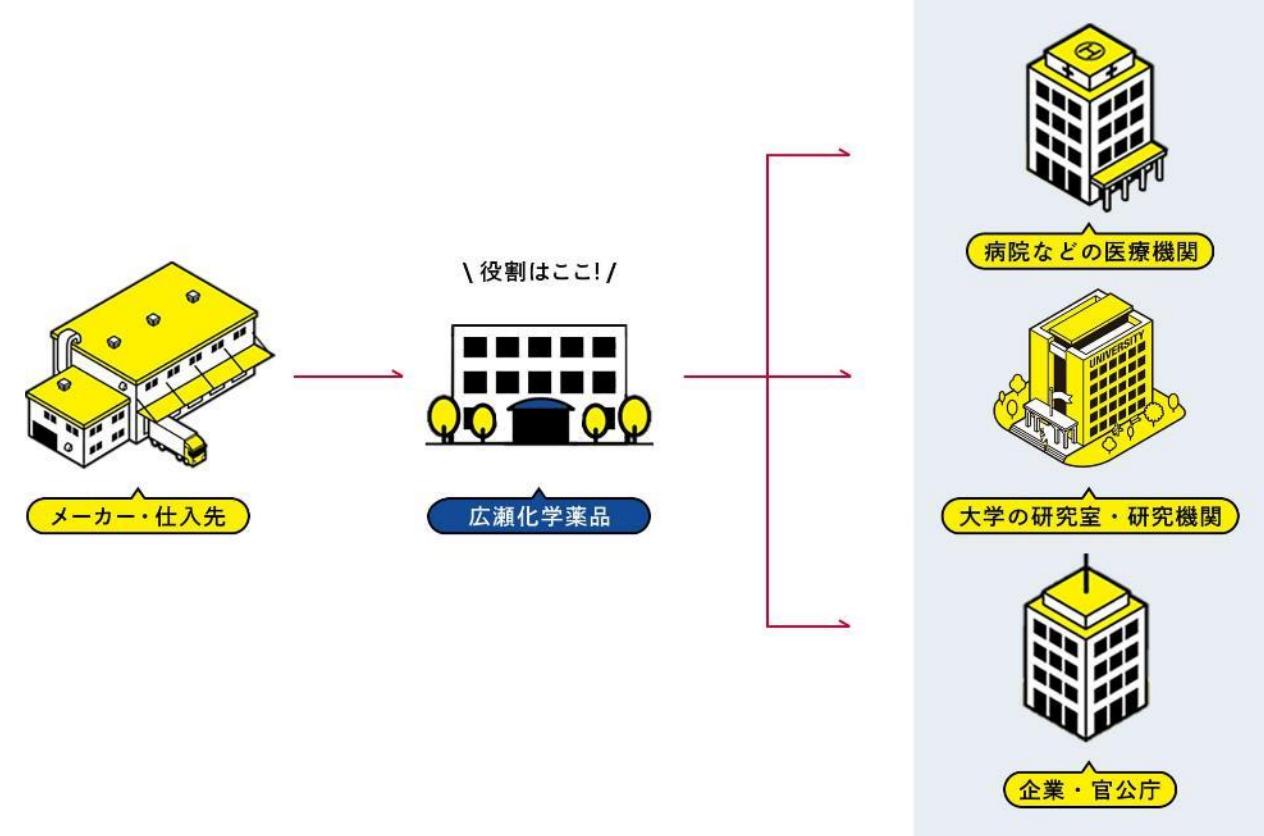
これまで、そしてこれからも、空想を常識に、
夢を現実に変えてくれる化学。
私たち広瀬化学薬品は、そんな化学のポテンシャルを最大限に活かしながら、
次の地球に貢献してゆきたいと願っています。

広瀬化学薬品株式会社
<https://www.hirosechem.co.jp/about.html>

業務・ビジネスモデル

試薬・臨床検査薬・工業薬品・関連機器装置の販売

病院などの医療機関や臨床検査を代行する検査センターなどへ定期的に訪問し検査試薬や関連情報を提供インフルエンザ検査キット、新型コロナ検出キットをはじめ複数項目を同時に測定する大型の分析装置、それらに使用する臨床検査試薬採血管や尿コップなどの消耗品とさまざまなものを取り扱っている



採用情報ページより引用

<https://hirosechem.co.jp/recruit/works/>

取り扱い商品数の特徴

取り扱いメーカー
300社超

取り扱い商品数
5100万件以上

取引先の医療機関・研究機関・企業・官公庁の多様なニーズに応えるための**圧倒的な商品数**



あ行	か行	さ行	た行	な行	は行	ま行	や行	ら行	わ行
あ行									
アークレイ株式会社		アイ・エル・ジャパン株式会社		株式会社 アイシス					
アクアス株式会社		株式会社 アクタック		アクティブ・モティフ株式会社					
赤穂化成株式会社		旭化成ワッカーシリコーン株式会社		アサヒブリテック株式会社					
朝日ライフサイエンス株式会社		アジア器材株式会社		足立石灰工業株式会社					
株式会社アシックス		アジレント・テクノロジー株式会社		株式会社アステック					
アズワン株式会社		アゼアス株式会社		アヅマックス株式会社					
株式会社 A D E K A		アトー株式会社		アドバンテック東洋株式会社					

プロジェクト背景・課題

営業・経営企画のデータ分析ニーズ

どんな商品が
今年は売れ行きが良い？

過去の傾向から予め発注
したほうが良い商品は？

どんな商品が他のお客様
にも提案しやすい？

取引先毎にどんな商品が
売れているの？



圧倒的な商品数を持つが故のデータ活用課題

圧倒的ロングテールのラインナップ・メーカー横断での類似商品多数
商品数が多すぎて、適切な商品カテゴリを付与できない



商品カットで傾向分析ができない！
商品単位の分析では粒度が細かすぎて適切な傾向が見にくい

結果、数値に基づいた営業活動や提案が難しかった

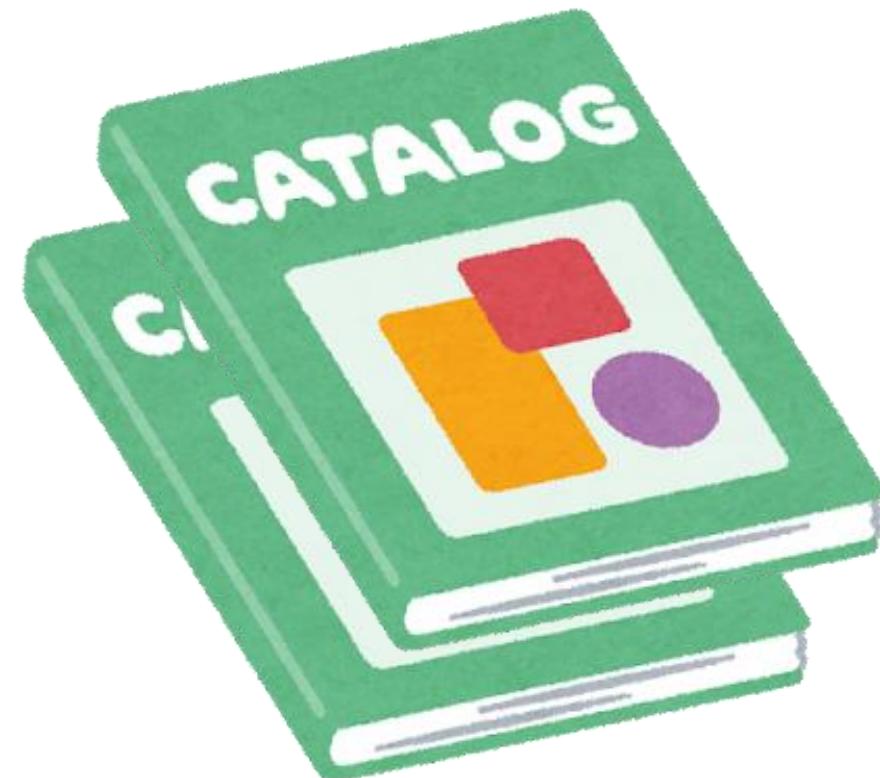
商品マスタ・カテゴリーの課題

主な商品マスタは業界で共同出資して構築されている
カタログ管理会社から受領し登録
カタログには一応商品カテゴリが備わっている

しかし

- ・メーカー毎で独自のカテゴリーを付与
- ・類似商品でもメーカー毎でカテゴリー名が異なる
- ・正確性は担保されていない
- ・大分類は5種類だけで粒度が荒い

結果、データ分析では使いにくいデータとなっている



人力で商品カテゴリを付与するのは非現実的

- ・1商品1秒かけたとしても、5100万アイテムのカテゴリを設定するには「14,166時間」およそ**「600日」**近くかかる想定
- ・人件費が仮に500万/年だとしても、**750万**ほどかかるプロジェクト
- ・その後のメンテナンスも検討しなければいけない
- ・カテゴリ付与を人力で頑張るのは現実的ではない

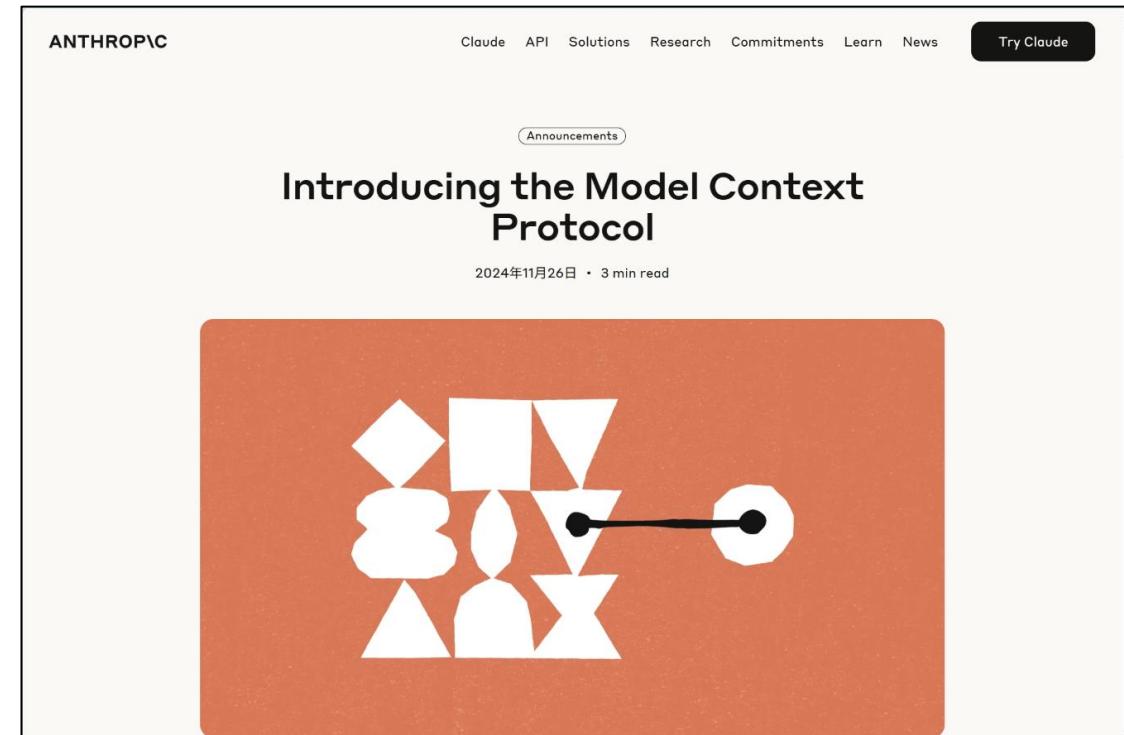


解決アプローチ

MCP の活用による解決に挑戦！

MCP (Model Context Protocol) とは
AI プラットフォーム「Claude」を提供する Anthropic が開発しオープンソースとして公開

「アプリケーションがLLM（大規模言語モデル）にコンテキストを提供する方法を標準化するオープンプロトコル」



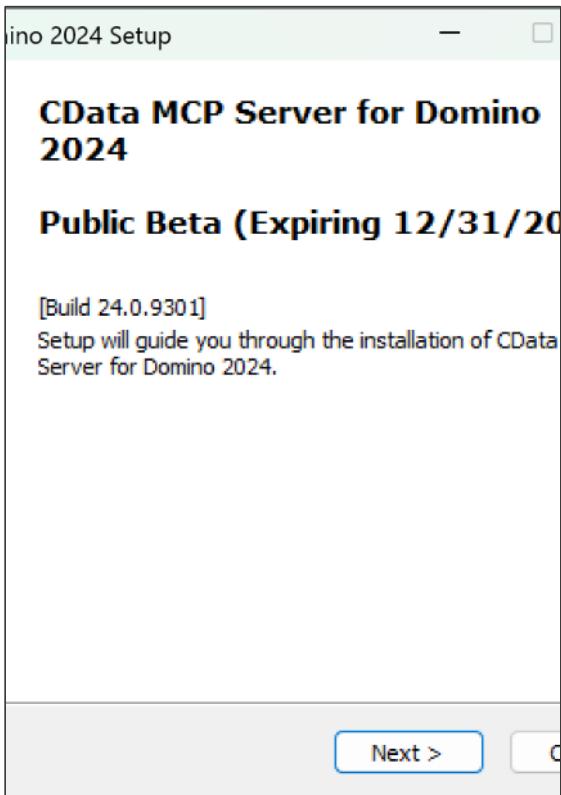
利用サービス CData MCP Server・Connect AI



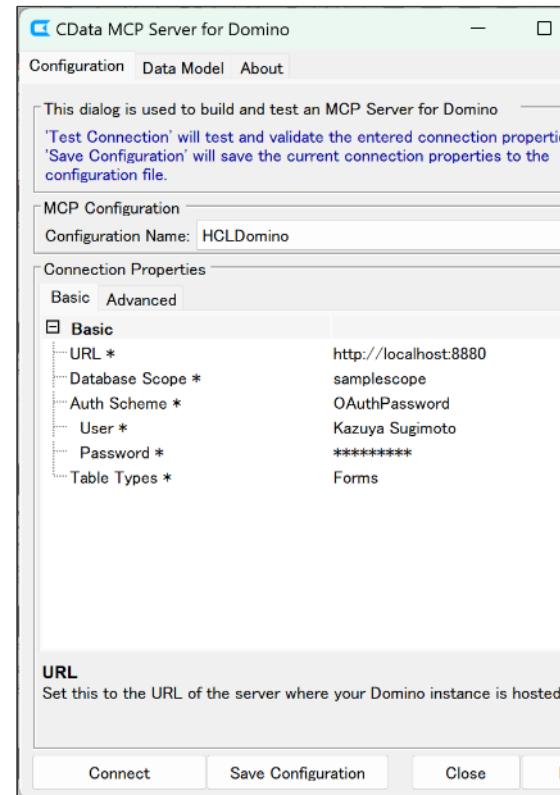
基幹システムとして利用しているHCL Domino と AI/LLM を接続するために利用

4ステップでAIがビジネスデータに接続 ビジネス部門でも始められるAI活用として採用

① MCP Server のインストール



② Claude Desktop の構成ファイルを変更



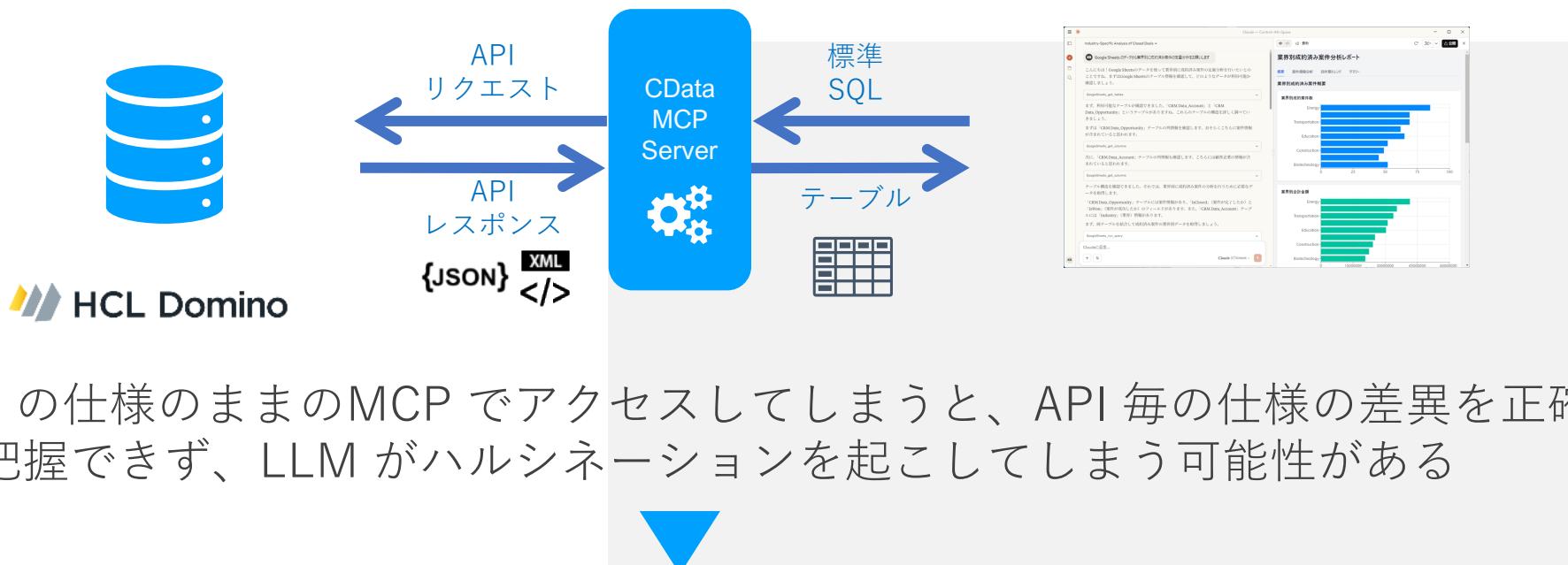
③ Claude Desktop に MCP Server が追加



④ 質問に応じてLLMが連携を利用できる



AI・LLM は各API の異なる仕様を意識せず 標準化されたインターフェース・SQLでアクセス



REST API の仕様のままのMCP でアクセスしてしまうと、API 毎の仕様の差異を正確に把握できず、LLM がハルシネーションを起こしてしまう可能性がある

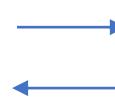
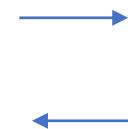
CData MCP Server では一度汎用的なSQL インターフェースを利用することで、LLM が咀嚼しやすい形でデータ分析を可能に
また、集計処理機構をMCP Server 内部メモリ上で実現するため、大量データ処理が必要でも、不必要的AI トークン消費を抑えることが可能

アーキテクチャ

受注データの最新の傾向、
売れ筋など分析して！



User

Claude
DesktopClaude
Sonnet 4.5cdata
MCP ServerHCL Domino
基幹システム

基幹システムとLLM・AIをMCPで繋ぐ
プロンプトのみで、LLMのチューニングや開発は一切無し

プロジェクト成果

対象データの概要



受注管理テーブル

- 受注No
- 受注日付
- 得意先No
- 得意先支店No
- 入力担当No
- 品目コード
- 品目名
- 規格・包装
- 受注数量
- 受注単価区分
- 部課No
- 担当No
- 分類コード
- 仕入先No
- 納品予定日
- 営業所コード

JUZP Database Latest Records

JUZPの最新10レコードを表形式で表示して

JUZPデータベースの最新10レコードを表示いたします。まず、利用可能なテーブルを確認してから、最新のレコードを取得します。

JUZP_get_tables
JUZP_get_columns
JUZP_run_query

JUZPデータベースの最新10レコード（ForMCPテーブル）を以下の表形式で表示いたします：

受注No	受注日付	得意先No	品目コード	品目名	規格・包装	受注数量	担当	納品予定期日
77357580	20250905	126	46761391	Lタグ ワー CHE・J (PM-R1)AA	4X35ML	1	995	20250909
77357570	20250905	128	298732	トリニティアレクシス IL-2R	100μg×1vials	2	80	0
77357560	20250905	240	13909502	クロロジ酸カルシウム	和光一級 25ML	1	11	0
77357550	20250905	2356	326027	ケイクナビ-H.ビロテストデバイス	10個	2	52	20250910
77357540	20250905	126	04D1803	ARC シカガリエリカブタ	200μg/vials	1	995	20250910
77357530	20250905	128	297377	トリニティアレクシス HBCAB-III	100μg×1vials	1	80	0
77357520	20250905	126	292938	トリニティアレクシス H.免疫反応ホルタリッジ	14μg×X3	2	995	20250911
77357510	20250905	354	99999	29040F-100UG ANTI-H PODOCIN RABBIT	100UG	1	44	0
							995	20250908
							11	0

商品の分類コードはあるが
4種類の大分類のみで分析用途
としては大枠すぎる

LLM & MCPの分析アプローチ

JUZPより、最新の傾向、売れ筋など分析して教えてください。

JUZPデータベースの分析を行います。まず、より多くのデータを取得して傾向を把握しましょう。

```
J JUZP_count_rows
J JUZP_run_query

リクエスト
{
  `sql`: 'SELECT TOP 100 * FROM [ForMCP] ORDER BY [受注日付] DESC, [受注ID] DESC'
}

レスポンス
"unid","受注ID","受注日付","得意先ID","得意先支店ID","入力担当ID","品目コード","品目名","規格・包装","受注数量","受注単価区分","部課","担当","分類コード","仕入先ID","納品日"
```

次に、日付範囲と商品カテゴリの分析を行います。

```
J JUZP_run_query
J JUZP_run_query
J JUZP_run_query
J JUZP_run_query

リクエスト
{
  `sql`: 'SELECT CASE
WHEN [品目名] LIKE '%DNA%' OR [品目名] LIKE '%オリ%' OR [品目名] LIKE '%PCR%'
THEN 'DNA・遺伝子関連'
WHEN [品目名] LIKE '%培地%' OR [品目名] LIKE '%ハケツ%' THEN '培養・微生物関連'
WHEN [品目名] LIKE '%ヒポル%' OR [品目名] LIKE '%免疫%' THEN '免疫検査関連'
WHEN [品目名] LIKE '%エクレージ%' THEN '血液検査関連'
WHEN [品目名] LIKE '%タリ-%' OR [品目名] LIKE '%セシ-%' OR [品目名] LIKE '%エタ-%'
OR [品目名] LIKE '%タリ-%' THEN '有機溶媒'
  '
}
```

対象テーブルを特定後、傾向分析を行うためのデータサンプリングを実施

サンプリング結果を元に、品目名から傾向分析を行うためのカテゴリを自動生成！

実際の結果イメージ

JUZPデータベース分析結果

最新の傾向と売れ筋分析

1. 受注活動の推移（9月1-5日）

- 9月1日: 1,127件 (総数量117,740) - 大型受注が集中
- 9月2日: 1,426件 (総数量77,841)
- 9月3日: 1,662件 (総数量63,895) - 件数ピーク
- 9月4日: 1,461件 (総数量69,200)
- 9月5日: 541件 (総数量38,340) - 現在進行中

傾向: 週初めに大型受注、平日は件数多く小口受注が中心

2. 売れ筋商品TOP10

順位	商品名	注文回数	特徴
1位	DNAシーケンスVALUE READプレミックス	69回	遺伝子解析需要高
2位	メタノール	38回	基本溶媒の安定需要
3位	アセトン	37回	有機溶媒の定番
4位	オリゴDNA合成	35回	カスタム遺伝子関連
5位	エタノール(99.5%)	33回	高純度溶媒

3. 商品カテゴリ別分析

カテゴリ	件数	総数量	市場特性
試薬・化学品	732件	210,541	高数量・基幹商品
培養・微生物関連	249件	484	研究用途中心
血液検査関連	225件	671	医療機関向け
免疫検査関連	208件	570	診断薬需要
DNA・遺伝子関連	198件	786	成長分野
有機溶媒	188件	743	安定需要

4. 主要顧客分析

上位顧客（得意先番号別）：

- 2356番: 208件 - 微生物検査関連が多い
- 352番: 202件 - 研究用試薬中心
- 18番: 197件 - 医療機器・診断薬
- 2425番: 195件 - DNA関連商品
- 273番: 88件だが総数量112,744 - 大口工業用途

5. 分類コード別特徴

- 分類200: 2,829件 - 診断・医療用途
- 分類100: 1,999件 - 研究・分析用途
- 分類400: 1,006件 - 消耗品・器具
- 分類300: 311件だが総数量352,362 - 工業用大口取引

注目すべき傾向

- DNA・遺伝子関連商品の急成長・個別化医療・研究需要
- 免疫検査関連の安定需要 - 感染症対策継続
- 有機溶媒の底堅い需要 - 基礎試薬としての必需性
- 工業用大口取引 - 小口数だが高数量の効率的取引
- 医療診断薬市場の拡大 - 高付加価値商品への集中

この分析から、JUZPは医療・研究分野に特化した専門商社として、特に遺伝子関連技術と診断薬分野で強い競争力を持っていることが読み取れます。

今まで実現できなかった商品カテゴリおよび市場特性に基づいた分析結果を提示に成功！

ガバナンス面でのアプローチ

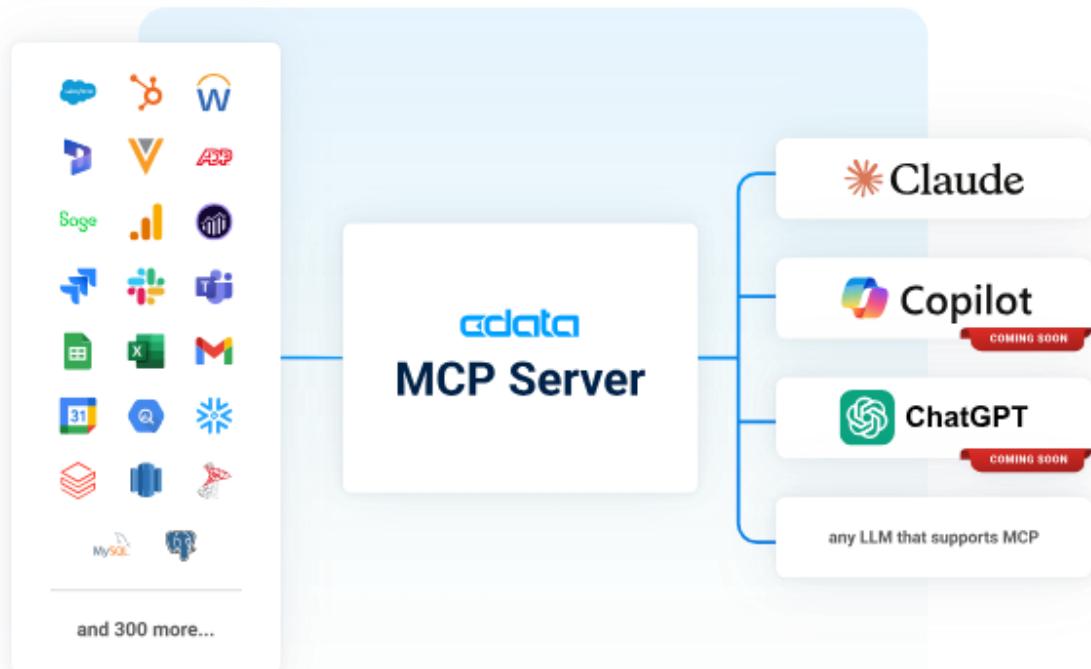
Claude の規約に基づいた社内説明

以下のClaude のデータプライバシーの内容に基づいて、社内データが学習されないという前提の元PoC を開始

- デフォルトでは、Anthropicはお客様との会話を生成モデルのトレーニングに使用しません。
- Anthropicは、お客様のデータを第三者に販売することはありません。
- Anthropicは、安全性違反の場合やフィードバックとして共有された会話を除き、ご要請に応じて速やかにデータを削除了します。



信頼できるベンダーのMCP Server を利用

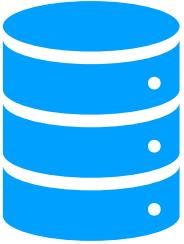


現在多くのMCP Server プロジェクトがコミュニティ主導かつ実験的なプロジェクトであり、セキュリティリスクなどが存在

CData MCP Servers は、信頼されている認証方法（OAuth、Okta や Azure AD などのシングルサインオンプロバイダー）を活用して、安全で認証されたデータアクセスを保証

また、CData のプラットフォームは、SOC 2 Type II 認定、ISO/IEC 27001:2022準拠、GDPR 準拠であり、堅牢なセキュリティ基準を保証

対象データ範囲の絞り込み



受注管理テーブル

- 受注No
- 受注日付
- 得意先No
- 得意先支店No
- 入力担当No
- 品目コード
- 品目名
- 規格・包装
- 受注数量
- 受注単価区分
- 部課No
- 担当No
- 分類コード
- 仕入先No
- 納品予定日
- 営業所コード

得意先や担当者、営業所、担当など個人情報に該当するデータは「No」などのコードベースで利用

今後の展開

PoC から組織展開・オペレーションへ適用



本プロジェクトは現在PoC フェーズ
今後組織展開を検討しつつ一部メンバーに
て効果検証を実施中

対象データは現在受注データのみだが、今
後は実際の商品マスターの実データに対し
てデータ取り込み時のカテゴリー付与の自
動化・AI Agentへの取り組みも検討

それにより、すでに商品マスターにカテゴ
リーが付与された状態でのデータ活用がで
きる状態に持っていくたいと考えている